

江戸の庶民文化 浮世絵の魅力



喜多川歌麿「ビードロを吹く娘」

江戸の庶民文化である「浮世絵版画」は大量生産ができ、価格は十六文（かけそば一杯分）で販売され、庶民の娯楽や、江戸みやげとして大流行しました。現在では海外でも大きな評価を得ています。

この講座で浮世絵とは何か・浮世絵の見方・浮世絵師とその代表作など浮世絵の基本を学び、浮世絵を大いに楽しんでください。

※この講座は足立区立郷土博物館のご協力により開催します。

(毎回午後2時～4時、但し第1・3回は日曜日、第2回は金曜日開催です。)

回	月 日	講 義 内 容	講 師
1	12 / 1 (日)	浮世絵展「初顔見世の役者絵」解説と鑑賞	足立区立郷土博物館学芸員
		浮世絵の始まり (師宣・政信)	稲垣 進一 氏
2	12 / 6 (金)	錦絵の発明と発展 (春信・歌麿・写楽・豊国)	国際浮世絵学会理事 足立区東岳寺にて長年「広重忌・一日だけの広重展」を開催 内山賞 (国際浮世絵学会賞) 受賞元・那珂川町馬頭広重美術館館長
3	12 / 15 (日)	ジャポニズムと新版画 (北斎・国芳・広重)	

会 場 第1回 足立区立郷土博物館 足立区大谷田 5-20-1 電話 03-3620-9393

(交通 JR 亀有駅北口より東武バス「八潮駅南口」行で「足立郷土博物館」下車・発車時刻 13:15, 13:30)

第2・3回 足立区生涯学習センター (足立区千住5-13-5) 5階 研修室1

受 講 料 1,500円 (全3回分、初日に会場でお支払い下さい)

入 館 料 足立区立郷土博物館、大人200円、70歳以上は無料

定 員 50名 (抽選)

申込方法 往復はがきに、住所、氏名(フリガナ)、電話番号

「浮世絵」と明記し下記へ郵送下さい(連名可)

申 込 先 〒120-0034 足立区千住5-13-5

問合せ先 足立区生涯学習センター内 あだち区民大学塾事務局
電話/FAX 03-5813-3759 (平日午後1時～5時)

申込締切 令和元年11月18日(月)必着

共 催 NPO法人あだち学習支援ボランティア「^{がくがく}楽学の会」
足立区・足立区教育委員会

